

2023年11月9日

各 位

上場会社名 株式会社 名村造船所
代表者 代表取締役社長 名村 建介
(コード番号 7014 東証スタンダード市場)
問合せ先責任者 取締役兼常務執行役員経営業務本部長 向 周
(TEL 06-6543-3561)

連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2024年3月期第2四半期の業績と業界環境や内外経済の動向を踏まえ、2023年5月11日付で公表いたしました2024年3月期の連結業績予想および2024年3月期の1株当たり配当予想を修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、2023年9月30日を基準日とする2024年3月期中間配当の実施にあたり、当社は2023年9月30日を決算日とする臨時決算を行い、2024年3月期第2四半期累計期間（2023年4月1日～2023年9月30日）の利益を分配可能額（利益剰余金）に算入する予定としており、今後開催予定の取締役会における臨時計算書類承認後の配当決議をもって正式に決定する予定です。

記

1. 連結業績予想の修正について

(1) 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	126,000	6,000	6,500	5,500	79.52
今回発表予想(B)	135,000	14,000	15,000	13,000	187.58
増減額(B)-(A)	9,000	8,000	8,500	7,500	
増減率(%)	7.1	133.3	130.8	136.4	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期通期)	124,080	9,595	11,369	11,194	161.85

(2) 修正の理由

前回の業績予想数値の前提としておりました未ヘッジ外貨の為替レート1米ドル当り130円を第3四半期以降は140円で見直したことで、資機材価格や人件費上昇とグループ挙げての原価削減活動の最新の成果を業績予想値に織り込んだことで、当期業績予想値を期初公表値から大幅な増収増益に修正するものであります。

なお、2023年7月6日に当社と日本鉄塔工業株式会社殿との共同企業体が施工する静岡市清水区尾羽の国道1号静岡バイパス道路工事現場で発生させました橋桁落下事故につきましては、関連する費用を本日公表の第2四半期連結累計期間の業績に含めております。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想	0.00	未定	未定
今回予想	5.00	5.00	10.00
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	0.00	5.00	5.00

(2) 修正の理由

当社は、安定的かつ継続的な配当による株主還元と経営体質の強化および将来の事業展開等の株主価値向上のバランスを計りながら、当期および将来の業績見通しや業界動向に加え、財務状況や今後の事業戦略を総合的に勘案して配当額を決定することとしております。

当期の配当につきましては、当第2四半期累計期間の実績と今後の業績見通し、財務状況等を勘案し、中間配当および期末配当予想を1株当たりそれぞれ5円、年間計10円とさせていただく予定であります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上